

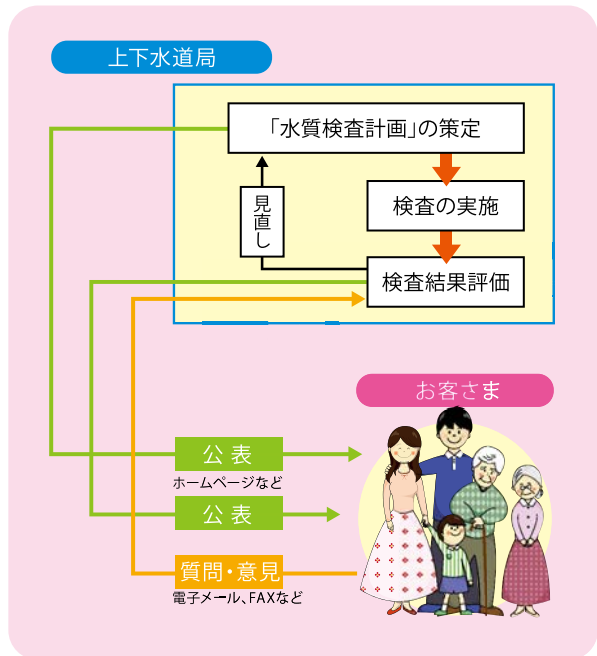
➡ 平成 27 年度 水質検査計画を策定しました

安全で良質な水をお客さまにお届けするため、相模湖などの水源、浄水場、及び給水栓（じゃ口）で定期的に水質を調査しています。水質検査計画は、検査項目、検査をする頻度、検査地点などをお客さまにわかりやすく示し、適正で透明性の高い水質検査を実施することを目的に策定しています。



水質検査計画は、お客さまのご意見を反映しています

水質検査項目に基づいて、平成 27 年度の水質検査を行い、その結果を公表するとともに、次回の水質検査計画に反映していきます。



≫ 給水栓（じゃ口）の水質基準項目と検査頻度

項 目	水質基準値	本市 検査頻度 (回/年)	H23.4.1～26.3.31の 最大値(市内11か所)	適合	項 目	水質基準値	本市 検査頻度 (回/年)	H23.4.1～26.3.31の 最大値(市内11か所)	適合
1 一般細菌	1mL中集落数100以下	12	2n/mL	○	27 総トリハロメタン	0.1mg/L以下	4	0.022	○
2 大腸菌	検出されないこと	12	不検出	○	28 トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	4	0.011	○
3 カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下	4	0.0001未満	○	29 プロモジクロロメタン	0.03mg/L以下	4	0.0055	○
4 水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	4	0.00005未満	○	30 プロモホルム	0.09mg/L以下	4	0.0081	○
5 セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	4	0.001未満	○	31 ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	4	0.005	○
6 鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	4	0.001未満	○	32 亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	4	0.008	○
7 ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	4	0.001	○	33 アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	4	0.059	○
8 六価クロム化合物	0.05mg/L以下	4	0.001未満	○	34 鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	4	0.019	○
9 亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	12	0.005未満	○	35 銅及びその化合物	1.0mg/L以下	4	0.005	○
10 シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	4	0.001未満	○	36 ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下	4	30	○
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	12	5.8	○	37 マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	4	0.002	○
12 フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	12	0.13	○	38 塩化物イオン	200mg/L以下	12	41	○
13 ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下	4	0.045	○	39 カルシウム、マグネシウム等（硬度）	300mg/L以下	4	87	○
14 四塩化炭素	0.002mg/L以下	4	0.0001未満	○	40 蒸発残留物	500mg/L以下	4	220	○
15 1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	4	0.0005	○	41 陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	4	0.005未満	○
16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	4	0.0002未満	○	42 ジェオスミン	0.00001mg/L以下	適宜	0.000003	○
17 ジクロロメタン	0.02mg/L以下	4	0.0001	○	43 2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	適宜	0.000002	○
18 テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	4	0.0002	○	44 非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	4	0.005未満	○
19 トリクロロエチレン	0.01mg/L以下	4	0.0001未満	○	45 フェノール類	0.005mg/L以下	4	0.0005未満	○
20 ベンゼン	0.01mg/L以下	4	0.0001未満	○	46 有機物（全有機炭素TOCの量）	3mg/L以下	12	0.7	○
21 塩素酸	0.6mg/L以下	12	0.09	○	47 pH値	5.8以上8.6以下	12	7.7	○
22 クロロ酢酸	0.02mg/L以下	4	0.003	○	48 味	異常でないこと	12	異常なし	○
23 クロロホルム	0.06mg/L以下	4	0.016	○	49 臭気	異常でないこと	12	異常なし	○
24 ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	4	0.007	○	50 色度	5度以下	12	1未満	○
25 ジブロモクロロメタン	0.1mg/L以下	4	0.0063	○	51 濁度	2度以下	12	0.2未満	○
26 臭素酸	0.01mg/L以下	4	0.001未満	○					

水質基準は人の健康への影響や生活への支障が生じることがないように法令により51項目が定められています。川崎市では、この水質基準項目51項目に加えて、さらに水質管理目標設定項目23項目、要検討項目等30項目についても検査を行っています。

なお、水質検査は水道水だけでなく、水源や浄水場の原水（水道水になる前の水）でも行っており、全部で147項目の検査をしています。

ウォータンと
ウォータンの妹



水道水の色やにごり、消毒の効果（遊離残留塩素）は、市内20か所に設置している水質自動測定装置で測定しています。

水質検査地点概要図



詳しくは上下水道局ホームページに掲載しています。

水道水質課 ☎ 044-911-3005 FAX 044-900-9545



国際活動

— 世界の水環境改善を目指して —

川崎市は、長年にわたり培ってきた上下水道事業の技術やノウハウを生かして世界の水環境改善に貢献するため、民間企業との連携やJICA（独立行政法人国際協力機構）による技術協力に取り組んでいます。東南アジアにあるラオスでは、JICAに協力して水道公社の中長期的な経営能力の向上を図るため、さいたま市、埼玉県、横浜市と共に水道分野の専門家として職員を派遣しているほか、ラオスから研修生を受け入れています。川崎市は主に水道施設の計画策定や水道水の水質管理の分野で技術支援に取り組んでいます。



ラオスで現場調査の技術支援を行う
川崎市上下水道局の職員（右）



経営企画課 ☎ 044-200-3739 FAX 044-200-3982